

大谷山・山行紀

日時： 2019年6月18日（火）

コース： 石庭～P704m～ブナ林～大谷山～P749m～石庭

コースタイム：石庭発 9:13～P704m 着 10:46～分岐着 11:05 ブナ林～尾根分岐着 11:30～大谷山着 11:54～分岐着 12:48～P749m～P704m着 12:58～石庭着 13:58

メンバー： Kusumi ほか2名

私の大好きなコアジサイが丁度見ごろであり、久しぶりの山行に心が弾み、また山に行けることが本当に嬉しい。

石庭からのコースは緩やかであるため、息も上がらず、登りやすい。くもり空に助けられ、少し汗ばむぐらいであった。個人差はあるが、行動中は500ccのお茶と昼食時の水分補給程度であった。

すぐにコアジサイが姿を見せ始めたが、咲いていても疎らである。来週が見ごろかなと思いながら登っていると、高度があがるにつれ、コアジサイロードである。感嘆の叫び声の連発である。身近に見られるし、濃淡もあり、個体差や日当たりなどによって色も様々である。谷川から覗き込むと圧巻である。心に染み入る色合いである。ヤマボウシの花も目の高さで見ることができた。咲いていてくれたことに感謝した。程度に休憩を取りながら、心行くまで楽しむことができた。

分岐では、適度に風が吹き、鳶がゆったりと舞い、とても気持ちがよい。勝手に石庭庭園と名付けたん。伊吹山に霧がかかり幻想的で、しばし見とれてしまった。琵琶湖と日本海も眺められ、長めの休憩となった。

何時ものように大谷山山頂で記念写真を撮り、ランチタイムとした。山頂から東側を下山した。眺望コースと名付けられている。期待大で下山し始めたが、杉林で倒木が多い、放置されている為、資材置き場のようなのである。昨年の台風の影響で荒れたのであろう。以前は眺望もあったかもしれない。

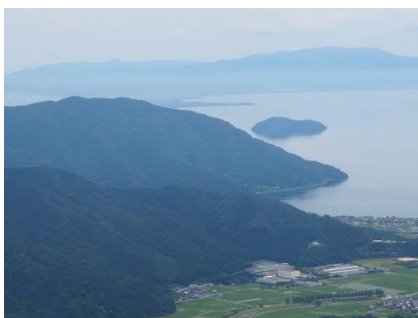
眺望コース～石庭コースにもどり、コアジサイの花々に気を取り直し、歩いている内に、石庭登山口にたどり着いた。同行のみなさん、気持ちの良い一日をありがとうございました。



コアジサイ



分岐からの展望



大谷山山頂

